

神子区公民館だより

第41号

令和2年8月

発行責任者

高下清人

☎59-2533

あいさつ・こだま運動

4月6日(月)から9日(木)までの4日間、春のあいさつ・こだま運動を実施しました。

神子橋を通過する元気いっぱい小学生から「おはようございま〜す」の大きな声で一日が始まります。

この運動では、鶴田小PTA、地域住民(有志)、公民会長、民生委員、館長、館長代理の方々が交代で立哨し、横断歩道を安全に通行できるように誘導しています。また、上下大迫公民会では、主にあじさい団地から登校する児童を2か所で見守り活動を続けています。これから地域を支えてくれる子供たちが、健やかに成長するように地域全体で見守りましょう。(館長)



- ①あじさい団地の児童を迎える住民
- ②高嶺付近での見守り・上下大迫住民
- ③集団登校の児童たち

神子区ゴルフコンペ

4月12日(日)、第18回神子区ゴルフコンペがさつまゴルフリゾートで開催されました。当日は朝から雨でしたが、参加者17名が会場に集合。話し合いの結果スタートすることに。午前中は雨カッパを着て、午後からは雨も上がり気持ちよくプレーすることが出来ました。

懇親会は新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して中止としました。しかし、希望者のみで、あびる館にて反省会を行うことになりました。ほぼ全員の参加となりましたが、プレー中の感動を再び味わいました。時間の経過とともに、「飲んで・飲まれて」いつものパターンで終了しました。懇親会中止の意味は!?

- 【成績】
- 優勝 三角 智子さん
 - 準優勝 下大迫 正昭さん
 - 3位 榊 健一さん

〈ゴルフ部長 大野 究(中間)〉

神子区公民会対抗

グラウンドゴルフ大会

7月5日(日)、第16回神子区公民会対抗グラウンドゴルフ大会が、鶴田小学校校庭で開催されました。9公民会から17チーム84名の参加で優勝めざし競い合いました。

昨年まで各公民会3チームまで参加可能でしたが、今年はコロナウイ

ルス感染拡大防止のため2チームまでとしたことから、例年より少ない出場チームとなりました。しかし、ホールインワンなどの好プレーや珍プレーがあり小学校の校庭は笑い声が響いていました。2ラウンド途中から雨が降りだしましたが、最後まで競技することができました。



仲間も見守ります



よく狙って・・・

団体の部は「湯田原1号」が見事優勝しました。全成績は左記のとおりです。

- 【成績】
- 団体の部
 - 優勝 湯田原1号
 - 準優勝 栗野
 - 3位 上下大迫
 - 個人の部(男子)
 - 優勝 大野 正剛さん(大野)
 - 準優勝 外園 章人さん(大野)
 - 3位 榊 健一さん(湯田原)
 - 個人の部(女子)
 - 優勝 水流 良子さん(櫃ヶ迫)
 - 準優勝 鯉坂 絹子さん(櫃ヶ迫)
 - 3位 村田 トシ子さん(櫃ヶ迫)

〈グラウンドゴルフ部長 竹下 和男(櫃ヶ迫)〉

草刈りの季節!

神子区高齢者クラブ

コミセン清掃

5月上旬、区高齢者クラブの皆さんが、地区コミュニティセンターの庭や土手などの草刈り清掃をして下さいました。おかげさまでとても綺麗になりました。ご厚意に感謝申し上げます。刈り取った草は、館長と館長夫人で処分しました。

区民の抛り所や近所の子供たちの遊び場にもなっているコミュニティセンターです。遠近を問わずに、区民の皆さん自らの手でコミュニティセンターが綺麗に保たれることに意義があると思っています。(館長)

神子区一斉清掃

8月2日(日)、神子区一斉清掃を実施しました。

お盆や帰省客を迎える準備を兼ねて、10公民会が道路や土手などの草刈り清掃で汗を流しました。念入りの作業のおかげで、神子区全域がすっきりと綺麗になりました。

少子高齢化が懸念される中、地域の皆さんの共働が、人と人との繋がり(絆)や励ましとなり、また助け合いの心が更に芽生え、今後の神子区の発展につながるものと思っています。(館長)

川内川堤防清掃

6月21日(日)と8月16日(日)、午前6時から川内川堤防の草刈り清掃を行いました。6月は大野、高嶺、中間、新田、栗野、柳野、大俣公民会の総勢113名が、8月は湯田原、櫃ヶ迫、上下大迫公民会の総勢108名の参加がありました。

新型コロナウイルスなどそつちのけ、参加者の熱意とパワーで約1時間ほどで作業は終了しました。刈り取った草の持ち出しは業者に依頼しました。6月は、高嶺の方からブロワ(送風機)の提供があり、これまで以上に綺麗に仕上がりました。これを受け、区でも1台購入しさつそく8月に使用しました。公民会の作業などには無料で貸し出しますので、大いに活用してください!

参加された皆様ありがとうございました。(館長)



↑朝早くから多くの区民の皆様が集まっていただきました



→ブロワの威力!!



→新規購入のブロワ



→作業中…女性パワーが頼りです。

稲留神社夏越祭

7月26日(日)、午後6時30分から稲留神社の夏越祭を執り行いました。神子区役員14名が神殿に正座。神子区民の家の安全、無病息災、五穀豊穡を祈願しました。



役員一同正座し安全を祈願



今年新型コロナウイルス感染症拡大を考慮して、六月灯は中止にしましたが、小学生11名が灯ろうを献灯してくれましたので、神社内に飾り付けて神事を行いました。審査会が行わず特別賞として館長賞を2名の小学生に記念品を添えて表彰しました。

受賞者は、湯田原の平野紗羽さん(6年)と櫃ヶ迫の中園桃果さん(5年)です。献灯してくれた皆さんありがとうございました。〈館長〉



平野紗羽さんの作品



中園桃果さんの作品

夏越祭に先立ち、公民会長さん達にコミュニティセンター、神社、モミジ園の3か所の草刈り清掃をしてもらいました。コミュニティセンター入り口の「一ツ葉」の木はプロ級の剪定で見違えるほど綺麗になりました。会長の皆様ありがとうございました。〈館長〉



剪定でさっぱりとなった「一ツ葉」の木

「さつまの日」について



「さつまの日」のぼり旗の掲出

毎月第3土曜日、日曜日は「さつまの日」
第3土曜日＝青少年育成の日親子で地域活動に参加しよう。
第3日曜日＝家庭の日家族でふれあう機会をつくよう。

「さつまの日」をご存知でしょうか。毎月第3土曜日が「青少年育成の日」、第3日曜日が「家庭の日」となっており、この2つを総称して「さつまの日」といいます。区コミュニティセンターには、のぼり旗を掲出し呼びかけを行っています。

「青少年育成の日」は、地域の行事や子ども会活動、ボランティア活動などの地域活動等に親子で積極的に参加し、家族及び地域の皆さんと一緒に活動し、ふれあいや交流を深めようとするものです。

「家庭の日」は、家庭における親子のかかわり方を見直す機会として、家庭の日には、家族でゆっくりご飯を食べたり、話し合ったり、そろって外へ出かけたたりする機会を作ります。というものです。

親子や地域とのかかわりは、子供たちにとって必要不可欠なものです。親御さんが子供の健やかな成長を願うのはごくあたりまえのことです。このごくあたりまえを守るために、親と子、そして地域との繋がりを大切にしていきましょう。〈館長〉

神子区活性化

計画策定について

平成7年度に始まった本計画も5年毎の見直しをしながら、平成27年度に策定した神子区の活性化計画が今年度で終わることからこれを見直し、引き続き新たな5か年計画を策定することになります。

これまでの具体的な実践計画(取り組み)を振り返り、その達成度や未達成の場合の原因などを再確認する検証作業が重要となります。

この計画は、地域活性化部門、環境景観部門、福祉・健康増進部門や農業振興部門など8部門に分類したものとされており、検証作業は膨大なものとなります。

神子区が一歩前進するためには、区民の皆様のご理解とご協力が必要となります。

そのための説明会が、6月30日(火)中央公民館で行われました。新型コロナウイルス禍の中、今後の取り組み方が注目されます。〈館長〉

中止となった行事

今年猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった行事は次のとおりです。(神子区関係のみ)

- ・ 4月19日(日) 神子区「花見の会」
 - ・ 5月10日(日) さつま町壮年ソフトボール大会
 - ・ 5月17日(日) 鶴田小・幼稚園校区合同運動会
 - ・ 7月26日(日) 神子区六月灯・灯ろう審査会
 - ・ 8月2日(日) さつま町夏まつり
 - ・ 8月5日(水)～7日(金) 旧鶴田総ぐるみバレーボール大会
 - ・ 8月12日(水) 第12回神子区夏まつり
 - ・ 9月6日(日) さつま町民バレーボール大会
 - ・ 9月21日(月・祝) 神子区敬老祝賀会
- ※区から記念品を届けます。

三密は回避!



繋がりは密に!